



～七二会中学校閉校記念事業実行委員会より～

温かいご支援 ありがとうございます。

8月から9月にかけて、各世帯にお願いをした「閉校記念事業寄付金」募集に際しましては、急なお願いにも関わらずご協力を賜りまして、まことにありがとうございました。

浄財の総額は、1,704,000円（10月5日現在）となり、寄付金での目標額（200万円）の、実に85%を占めるに至り、地元のみなさまの熱い気持ちを実感しています。

特に、異常なまでの猛暑の中、募金推進の中心になってご苦労いただいた区長・小区長（伍長）のみなさま、ありがとうございました。

今後、出身者など、地区外の方々への呼びかけもしていきますが、何より、お預かりした寄付金を有効に活用し、事業をしっかりと成し遂げてまいります。

また、令和6年3月10日（日）の“ふるさとの歴史をつなぐ会～七二会中の伝統を未来へ～”と冠した閉校記念式典は、閉校という事実を受け止め、その上で新たな七二会のスタート点としたい、との思いで企画しているものです。

詳細については、あらためてご案内しますが、開始時刻は午前10時（3部構成で、午後3時までには終了）です。地区の内外で送迎バスも運行する予定です。

七二会にお住まいの方々はもちろん、地区外に出られた方々もご参加いただけます。

なので、今から予定に入れていただくよう、お願いいたします。



9月25日（月）

《長野市社会福祉協議会七二会地区訪問並びに

福祉関係ネットワーク会議》

第3次七二会地区地域福祉活動計画

⑭地域福祉推進事業

会場：七二会支所 大会議室



長野市社会福祉協議会より、「七二会地区の福祉に携わる方々との顔の見える関係づくりと、課題や悩みを具体的に支援出来るように。」とのご配慮から、地区訪問のお申し出を頂きました。それに合わせて、住民自治協議会の役員・地域福祉推進委員になられている区長様、民生委員児童委員様を中心にご参加いただき、福祉関係ネットワーク会議を開催しました。

第3次七二会地区地域福祉計画の推進・計画の進捗状況についての報告があり、意見交換の場では、参加された方から、地域に携わっていく思いなどお聞きし改めて第3次七二会地区地域福祉計画の大切さを感じました。



8月9日(水)

第3次七二会地区地域福祉活動計画
④多様なふれあいの場づくり

～おひとり暮らし・昼間おひとりの方のための～

《 高齢者のふれあい会 》 会場：かがやきひろば七二会

コロナ禍において、七二会地区全体で行う高齢者の通いの場は、ずっとお休みしていましたが、ようやく、開催することとなりました。◇高齢者のふれあい会は今年度から推進が始まった『第3次七二会地区地域福祉活動計画』にも掲げられている④多様なふれあいの場づくり事業の一つです。開催にあたっては、七二会保育園、民生委員児童委員協議会、健康福祉推進委員会、わくわく健康塾参加者の方々等、たくさんのお力添えをいただきました。

参加者からは、「七二会地区全体の集まりには初めて出たが、懐かしい人にも会えたり、保育園児の踊りもジャズも観たし、体操も出来て健康にも良いし、また来ようと思う。」と嬉しい感想をいただきました。



自己紹介に加えて、『コロナ禍、何してた?』『最近、ハマっていること』『今日、楽しみにしていること』をお題に、マイクを持ってトーク!



民生委員児童委員 酒井副会長さんとお仲間による、YST☆バンドのジャズコンサート♪ サックスとピアノの生演奏に高齢者の皆さんも保育園児さんも、み～んなで魅了されました!

七二会初上陸!! YST☆バンド...
バンド名の由来はメンバーの頭文字!



七二会保育園のおともだちによる
踊り：『大江戸もののけ音頭』
お歌：『ようかいしりとり』
『なつのうた』
元気弾けるパフォーマンスに参加者も釘付け!



わくわく健康塾でふだん介護予防に取り組んでいる皆さんが、急遽、『わくわくお手伝い隊』として、会場の飾り付け、受付などのお手伝いをしてくださいました。大助かり!

編集のつぶやき

「西向く侍」って、今は使うんでしょうか? 日数が31日未満の、いわゆる「小の月」のことですよ。 「2(に)4(し)6(む)9(く)11(さむらい)」面白い語呂合わせですよ。 でも、ちょっと待ったあ! (通販じゃないよ) なんで、11が「侍」なんでしょう? 私が習った説は「11を漢字で書くと『土』=『侍(さむらい)』だから」でした他に「侍は刀を2本差していて、そのカタチが11」という説もあるそうです。 2ヵ月めくりカレンダーも最後のページ、1年は早い、速い。ですね、ご自愛を。

